

# 議会だより ひらいずみ

## 第174号

令和4年2月1日  
定例会12月会議

### 平泉の自然に 魅せられて

昨年の8月に東京から引っ越してきた、武居紹子さん。  
山あり川あり、なにより空の広さに感動しています。  
平泉ワイナリーで平泉ヌーヴォーの瓶詰めや葡萄畑の剪定作業に汗を流しています。(関連記事P16)



- 主な内容
- 区長会×町議会 情報交流会
- 地域のナマの声 厳しい指摘も……………2
- 議会12月会議
- 道の駅平泉
- 指定管理者に(株)浄土の郷平泉……………5
- 一般質問
- ここが聞きたい
- 6議員が町の考えを問う……………9

議会だより ひらいずみ 174号 発行/平泉町議会 編集/議会広報編集特別委員会 平泉町平泉字志羅山45-2 TEL 0191-34-5595 HP <https://www.town.hiraizumi.iwate.jp>



謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
未だ終息に至らない新型コロナウイルス感染症にあっては、皆様の日常生活や経済活動に大きく影響を及ぼしていますが、町民の皆様へ寄り添いながら、ともにこの難局を乗り越えて参ります。

### 年頭にあたって

私たち議員も、町民の安全・安心な生活を守るとともに、町民の皆様方からのご意見を伺い、議会が一丸となって、行政側と活発な議論を進めて参りますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。何よりも町民の皆様方がご健勝で幸多い素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

#### 平泉町議会

議長	高橋 拓生
副議長	升沢 博子
議員	千葉勝男 阿部圭二 佐藤孝悟 氷室裕史 高橋伸二 猪岡須夫 真籠光幸 稻葉 正 三枚山光裕 大友仁子

#### 表紙の紹介



武居さんは、ワイン好きが高じて、長野のワインスクールを2020年に終え、山梨や長野のワイナリーを経て、現在アグリ平泉のワイン醸造担当を任せています。

### 美味しいワインは 美味しい葡萄づくりから

食べて美味しく、ワインにしても美味しく、大好きなワインをテイストングしています。  
その地域の土壌や水、気候により同品種でも味が異なつてきます。まずは基本を忠実に美味しい葡萄づくりを目指しています。仕込みの時も大変ですが、ワインの醸造状態を見ながら、育てていきますので、葡萄は生き物だと感じています。  
平泉の皆さんに温かく迎えられる、いろいろなご支援に大変感謝しております。

#### あとがき

令和4年という新しい年を迎え、新型コロナウイルス感染症が国内で確認されてから2年が経過しました。その余波は地域経済だけ

ではなく子どもたちの学校生活にも影響しています。子どもたちの一生の思い出になるであろう学校生活が今年こそ平穩無事なものになればと思っております。  
氷室裕史

#### 編集スタッフ

委員長	阿部 圭二
副委員長	稲葉 正
委員	升沢 博子 氷室 裕史 大友 仁子

町民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。

議会だよりは再生紙を使用しています

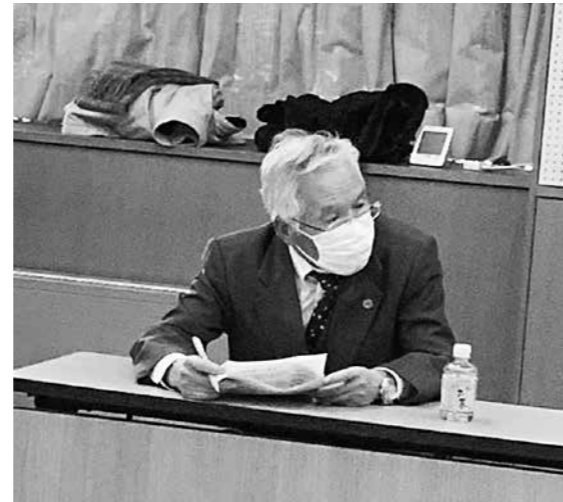
# 地域のナマの声

# 厳しい指摘も

## SIC 駐車場の有効活用を

**問** まったく駐車している車が見られないスマートインターチェンジの駐車場の今後の利活用は。

**答** 佐野原祇園線より西側の駐車場を繁忙期以外は閉鎖し、催し物などに活用していきたいというのが町の方針である。



## 質問、その後の追跡は

**問** 一般質問を見ていると中途半端に終わるやりとりも見受けられる。追跡質問という形での調査をしてみてもどうか。

**答** 現在、議会では一般質問に対し、当局がその後どのような取り組みを行ったかを追跡質問する制度を取り入れようと調査・研究を進めている段階である。制度化につなげていきたい。



12月27日、役場 201 会議室において、区長会と議会との情報交流会が行われ、地域防災、農業、福祉など町政全般に渡り、活発な情報交換が行われました。



## 就農者への支援を

**問** 米価も下がり、農業従事者の現状は苦しい。高齢化による後継者不足も顕著である。特に今後の農作物の転換を考えれば、より手厚い支援が必要と考える。

**答** 農業問題全体に関し、後継者・就農者不足を根本的に解消する必要がある。現在の就農者が農業に興味のある若者、意欲のある人への育成にあたっていける環境づくりも急務であるとする。

## STOP! 人口減少

**問** 平泉町の人口減少が止まらない。団地の造成など具体的に移住・定住政策を考えてみてはどうか。

**答** 人口減少に歯止めをかけるため、子育て支援、定住対策は重点的に扱われている項目の一つであり、一般質問においても定住政策は取り上げられている。引き続き、定住化策に取り組んでいきたい。

# 地域交流の拠点 道の駅 平泉

平成 29 年 4 月に平泉町初となる道の駅が誕生しました。

愛称は「<sup>くがね</sup>黄金花咲く理想郷」。

広いトイレを完備し、敷地面積およそ 1 万 6000m<sup>2</sup>。

非常用発電機や災害用トイレ、受水槽、備蓄倉庫なども備え、災害時には一時的な避難所としても機能します。

産直コーナーには地元農家が生産した農産物やどぶろく、ワインが並び、観光ゲートウェイとして休憩や地域間交流、町内の情報発信の役割を担っています。



災害協定を締結している愛知県幸田町から寄贈の大風(道の駅ホールに展示)



11月21日に行われた贈呈式

議案第49号 選定基準の65%以上をクリア

## 指定管理者に(株)浄土の郷平泉 指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日

可決

問 今後の収支計画は。

答 過去の収入は、令和元年4800万円、令和2年は4200万円であり、令和3年は5700万円が見込まれる。令和4年は5600万円の収入と見込み収支計画を立てている。

問 今後の支援展望は。

答 県立平泉世界遺産ガイダンスセンターと連携して集客し、農産品の品揃え対策、販売対策を行っていく。

問 地元の利用者が少ないのでは。

答 町民利用の事業計画を練る。

問 海産物の売り場スペース設置は。

答 冷蔵設備のスペースの問題などで実現していない。今後計画を話し合う中で検討したい。

問 外回りのテナントは。

答 定期的にテナントが入っており、売り上げは好調である。

### かあちゃんの台所

平泉きらめきごはん推進店としてお弁当作り、道の駅での販売、注文での宅配をしています。苦労もありますが、楽しみながら、地産地消に取り組み、消費拡大に努めていきたいです。



たかはしゆうこ 高橋裕子さん (21区)

### 生産者の声

現在、道の駅へ「からし粉、黒豆、小豆」を納めていますが、将来は備長炭を納入したいと思っています。今後は周辺地域に門戸をひろげ生産者の確保に努めるべきと考えます。



ちばかずお 千葉一夫さん (21区)

### 利用者の声

週一程度、食堂で美味しい朝食を利用しています。しかし残念なことは、朝の時間帯に産直コーナーが開いていないことです。是非開けることを望みます。



たかはしときお 高橋時男さん (12区)



産直コーナー

## 定例会 12月会議

議会定例会12月会議は、8日から15日までの8日間の会期で開催しました。条例制定や補正予算などを慎重審議し、提出議案すべてを可決しました。  
また、一般質問には6人の議員が登壇し、町政課題について町の考えをただしました。

### 議案第48号 志業シェアハウスとは 可決

志業の意味は、学業や事業、仕事に志すこと

地域振興に資する事業活動を行うプログラミング講座受講者の宿泊施設等として、志業シェアハウスを活用する。

講座への申し込みは、インターネット応募により福岡、大阪、愛知、関東、宮城、町内4名、定員15名である。

問 個室の割り当ては。

答 10部屋あるが、4.5畳は個室利用とし、8畳や10畳は仕切り、複数名の利用を考えている。

問 使用料金は。

答 国の交付金により令和3年度、4年度は一人月額9000円を免除する。



事業活動を志す人の拠点に



昨年実施の児童・生徒のプログラミング教室

# 議案内容と審議結果

賛否のあった議案以外は全員賛成で可決しています。

## 議会定例会 12月会議 (12月8日～15日)

議案番号	議案及び内容	関連ページ
条例の一部改正、条例制定		
第42号	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例(期末手当の改定に伴う一部改正)	6
第43号	一般職の職員の給与に関する条例(期末手当の改定に伴う一部改正)	6
第44号	国民健康保険条例(出産育児一時金等の支給額の見直しに伴う一部改正)	
第45号	町税条例(未就学児にかかる国保税の減額措置に伴う一部改正)	
第46号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例(電磁的記録導入に伴う一部改正)	
第47号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例(電磁的記録導入に伴う一部改正)	
第48号	志業支援施設設置条例(志業シェアハウスを設置するための条例制定)	4
その他		
第49号	道の駅平泉地域振興施設の指定管理者の指定(指定者:株式会社 浄土の郷平泉 指定期間:令和4年4月1日～令和9年3月31日)	5
第50号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更	

議案番号	議案及び内容	関連ページ
議員提案		
発議第7号	平泉町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(期末手当の改定に伴う一部改正)	6
発議第8号	私学助成の充実を求める意見書の提出	9
人事案件		
同意第6号	教育長の任命同意 吉野 新平氏(再任) 任期:令和4年1月1日～令和6年12月31日	
令和3年度補正予算		
第51号	一般会計補正予算(第7号) (感染症対策、経済対策費用2076万円追加、役場駐車場整備1258万円、浄土の館雨どい修理197万円、パソコン等購入320万円などを追加)	6
第52号	国民健康保険特別会計(第2号) (社会保障・税番号システム整備費の追加など)	6
第53号	健康福祉交流館特別会計(第2号) (燃料費の300万円などを追加)	6
第54号	町営駐車場特別会計(第2号)(職員手当の減額など)	6
第55号	下水道事業会計(第1号) (下水道事業計画見直し業務の減額など)	6
第56号	水道事業会計(第1号)(漏水修繕費などの追加)	6
第57号	一般会計補正予算(第8号) (子育て世代への臨時特別支援事業に4895万円の追加・対象児童1人につき5万円支給)	6

## 議会定例会 1月会議 (1月5日)

議案番号	議案及び内容	関連ページ
令和4年の会期の決定		
令和4年1月5日から令和4年12月27日までの257日間		
令和3年度補正予算		
第4号	一般会計補正予算(第9号) (子育て世代への臨時特別支援事業に4862万円の追加・対象児童1人につき5万円支給)	6

議案番号	議案及び内容	関連ページ
条例の一部改正		
第1号	(仮称)社会教育施設設置条例 (「学習交流施設」に名称変更、施行日を令和4年4月1日に改正など)	6
第2号	公民館設置条例 (施行日を令和4年4月1日に改正など)	
第3号	町立図書館条例 (施行日を令和4年4月1日に改正、開館時間を午前10時から午前9時に改正など)	

## 議会定例会 1月第2回会議 (1月19日)

議案番号	議案及び内容	関連ページ
第5号	一般会計補正予算(第10号) (子育て世代への臨時特別支援事業(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 1世帯10万円支給)に7929万円、除雪費用に2500万円の追加)	6

賛否のあった議題 (賛成:○、反対:×)																
議案	議員名	大友仁子	稲葉正	猪岡須夫	水室裕史	阿部圭二	三枚山光裕	真電光幸	高橋伸二	佐藤孝悟	千葉勝男	升沢博子	高橋拓生	賛成	反対	採決結果
請願第4号 私学助成を充実・発展させるための請願		×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	9	2	採択
議案第42号 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第43号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第51号 一般会計補正予算(第7号)		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第53号 健康福祉交流館特別会計補正予算(第2号)		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
発議第7号 平泉町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
発議第8号 私学助成の充実を求める意見書		×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	9	2	可決

※採決に議長は参加していません。

## 定例会

### 1月会議

議案第1号

## 施設名称は「平泉町学習交流施設」に

**問** 名称を社会教育施設から学習交流施設に変更した経緯は。

**答** 教育という言葉が受け身だと考え、施設条例から学習交流という言葉を用い、学習交流施設とした。

**問** 施設利用料を使用時ではなく、申請時に納入することにしたのはなぜか。

**答** 当日の理由のないキャンセルを防ぐためである。事故や天災等のやむを得ない場合は返金する。



人づくり、学び、情報交換、交流の場  
令和4年7月オープン予定

## 令和3年度補正予算

会 計		補正額	補正後予算額
一 般 会 計	(第7号)	1億1144万円	59億95万円
	(第8号)	4895万円	59億4990万円
	(第9号)	4862万円	59億9852万円
	(第10号)	1億429万円	61億281万円
特別会計	国民健康保険会計(第2号)	16万円	8億8353万円
	健康福祉交流館会計(第2号)	330万円	7838万円
町営駐車場会計(第2号)		△1千円	5330万円
	下水道事業会計(第1号)	収益的支出 14万円 資本的支出 △270万円	2億9712万円 2億3708万円
水道事業会計(第1号)		収益的支出 77万円 資本的支出 12万円	2億7650万円 4億8335万円

※単位未満を四捨五入しています。

## 議案第42号、43号、発議第7号

### 期末手当の削減

国の人事院勧告の改定に準じ、年額の支給額を削減。

特別職 0.15月の削減  
一般職 0.15月の削減  
議会議員 0.15月の削減

施行日 令和4年4月1日

## 討 論

**反対です**  
猪岡議員

コロナ禍の厳しい財政状況において、減額を先送りすることは町民への示しが見えない。

**賛成です**  
高橋(伸)議員

提案内容は職員組合との3度に渡る交渉を重ねた結果であり、尊重されるべきである。

**反対です**  
猪岡議員

町内には明らかに困窮している方がいる。町民に示しが見えない。

**賛成です**  
高橋(伸)議員

生活困窮者の存在を労働者の賃金引下げに結びつけることは馴染まない。手厚い保護を行政として行っている。

**反対です**  
猪岡議員

多額の予算を健康福祉交流館に繰り出すべきではない。他の福祉諸課題に使うべきである。

**賛成です**  
高橋(伸)議員

安易な賃金の引き下げは、全体の経済を押し下げる結果になる。

この議案が通らなければ、たちまち健康福祉交流館は閉鎖に追い込まれる。大局的な見地から議論をすべきである。

# ここが聞きたい!

一般質問で  
町の考えを問う

一般質問は、議員が執行機関である町長などに対し、事業の状況や将来の方針などの諸問題について問うものです。平泉町では一人60分以内の制限時間で質問を行います。

※掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員が校正したものです。  
※全文は、議会ホームページでご覧いただけます。

●大友仁子 議員…P 10

- ① 選挙関連
- ② 子宮頸がん予防ワクチン

●升沢博子 議員…P 11

- ① 次世代技術者養成支援事業
- ② 平泉文化遺産センターの今後の在り方

●高橋伸二 議員…P 12

- ① 平泉町消防団条例の見直しと消防団員の処遇等改善

●氷室裕史 議員…P 13

- ① 農業振興
- ② 移住・定住の推進

●阿部圭二 議員…P 14

- ① 生活困窮者、高齢者への支援
- ② 人口減少対策

●三枚山光裕 議員…P 15

- ① 新型コロナウイルス感染症への対策
- ② 国民健康保険税の引き下げ
- ③ 地球温暖化対策としての「気候危機非常事態宣言」



## 請願審査

請願第4号 私学教育を充実、発展させるための請願

請願者：私学助成をすすめる岩手の会 会長 土屋直人

私立高等学校生徒学費補助金交付の継続と私学助成金の充実を求め、関係機関に意見書の提出を求めるもの。

採決の結果、賛成多数で**採択**となりました。

## 意見書

発議第8号

私学助成の充実を求める意見書を**可決**し関係大臣に送付しました。

### 議長交際費を公表します

- 10月分 支出なし
- 11月分 1万3000円 (交流会等会費 2件)
- 12月分 1万1000円 (祝賀会等会費 2件)

※詳細は HP をご覧ください。



### 議会定例会 3月会議のお知らせ

3月7日(月)～16日(水)  
開催予定

※本会議はインターネットで生中継しています。



## 総務教民常任委員会 「14区地域支え愛の会」の皆さんと意見交換 『何をしてもらえるのか』から『何ができるのか』へ

総務教民常任委員会では、「高齢者支援対策」をテーマに調査を行っています。

平泉町内では、介護予防・日常生活支援総合事業として10団体のサービス事業団体が活動しています。その中でも、先進的な取り組みを実施している「14区地域支え愛の会」の皆さんと、高齢者の生きがい対策、健康増進について意見交換を行いました。

【開催日時】 令和3年12月6日(月)

【会場】 14区公民館

【参加者】 14区地域支え愛の会 8名

(代表 小野寺安夫 氏)

総務教民常任委員会委員 6名

高橋議長



冒頭に「まず、動いてみれば物事が見えてくる」、「地域のことは地域が一番よく知っている」と14区地域支え愛の会の小野寺代表からご挨拶を頂き、今では助け合い(共助)が自分たちのやりがい(自助)へとつながっているそうです。



## 産業建設常任委員会 農業委員会の皆さんと語る

### 平泉型農業の未来は

当町は水稻を中心に、畜産、果樹、野菜の複合経営を主体に農業生産が展開されています。一方、農業従事者の減少と高齢化、遊休農地の増加や担い手不足など、様々な課題があります。そこで、農業委員会の皆さんと課題を共有しつつ、その解決に向けて語り合いました。



【開催日時】 令和4年1月20日(木)

【会場】 平泉町役場 庁議室

【参加者】 平泉町農業委員会 委員 7名

(会長 千葉賢一 氏)

産業建設常任委員会委員 5名

高橋議長



今こそ、地域農業マスタープランの実践・実現が必要です



大友 仁子 議員

### 期日前投票所の開設を

答 現状の対応を継続



平成15年12月 施行の公職選挙法の一部改正により、期日前投票制度が創設された。今後有権者が投票しやすい環境、利便性、投票率の向上に向けた対策をとることが重要と考える。現在、役場のみで期日前投票所となっているが、気軽に投票できる商業施設に開設する考えはないか。

近隣の市では商業施設での期日前投票所があり、買い物しながら気軽に投票できる制度が約10年前からできている。また、現在、コロナ禍でもあり分散しての投票も必要と考えるが見解を伺う。

期日前投票率は年々増加しており、町民に浸透している。町内の商業施設が限られており、投票状況を管理するシステムを新たに構築する必要はある。当面は、現状の対応を継続する。

投票状況を管理するシステムとは何か。

パソコンを使うもの



役場以外にも期日前投票所を

### HPVワクチンの情報提供は

答 個別通知も含め対応する

子宮頸がんは、年間約1万人の女性が罹患し、約2800人が亡くなっている。国は、昨年10月と今年1月にHPV感染症の定期接種の対応と対象者等への周知について通知を发出了。当町での対応は。

当町は、コンパクとな町なので、役場を中心とした今の状況がベストと考える。

町ホームページ及び町広報で情報提供を行った。また、今年6月には、今年度で定期接種の期間が終了する平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれの女子の保護者に対し個別通知を行った。

積極的勧奨が再開された今、接種機会を逃した人へ

青森県平川市では、国の動きを待たずに、19歳以下は無料で接種できる事業を開始し、既に30人が接種した。担当者は、今年限りの事業としてスタートしたが、評判が良いので、来年度も継続するかもしれない、と新聞に掲載された。当町でも、早急に対応することが必要と

思うが見解を伺う。

今後、方針に基づいた内容で接種ができるよう、個別通知の対応をする。

町民の切実な願いと期待、すなわち 衆望 を担う議員としての使命を果たしていきたい。決意も新たに前進！

議員のひとりごと

※子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因と考えられています。（厚生労働省HPより）



升 沢 博 子 議員



### プログラミング講座の狙いは

答 豊かな発想の人材を育成

次世代技術者養成支援事業（プログラミング講座）は何を狙った事業か。

町長 あらゆる分野のデジタル化が加速している。町内のものづくり企業の誘致を契機に、町の未来のため様々な産業で活躍するIT人材を育成する事業である。

プログラミング講座の対象者は。

町長 小・中学生、高校生、一般が対象で、意欲のある方は誰でも挑戦できる。

人材育成のメリットは。

まちづくり推進課長 一般は応募があり、講座終了後は当町での起業や就職を促し、農業、観光、介護などのあらゆる分野での活躍を期待できる。

「志業シェアハウス」設置の目的は。

まちづくり推進課長 受講生の宿泊施設の

設として使用する。

継続的な支援が必要と思うが、受講生が起業をする場合のオフィスとして使用することも可能か。

まちづくり推進課長 町内で向けた準備拠点、シェアオフィスとしての活用も検討する。

財源確保の見込みは。

町長 地方創生推進交付金の採択を受け、2分の1が国、2分の1が町の負担となり、町負担の8割が交付税措置される。



子どもたちに豊かな発想を

若者の都市部への流出が続く中、この事業を長期的なビジョンで継続するべきと思うがどうか。

町長 人材育成は継続が重要であり、国、県の制度活用で財源を確保し、取り組みを進めていく。

遺産センターはガイダンスセンターができるまでの暫定施設だったんですね。今後県と町は連携、協力して「平泉」の価値を世界に発信してほしいものです。

議員のひとりごと

### 平泉文化遺産センターの今後は

答 基本的な役割は変わらない

「世界遺産と柳之御所遺跡」を対象としており、文化遺産センターは世界遺産登録を目指す中で、正式な施設ができるまでの暫定的なガイダンス施設として平成21年に郷土館を改修した施設である。今後は展示内容を変えず、「平泉の文化遺産全体」を対象に埋蔵文化財の発掘、調査、研究を行っていく。

施設の老朽化と出土品の保管についての課題は。

教育長 改修計画はないが、その都度適切な修繕、管理を行っていく。

また、7500箱の出土品の保管スペースは不足している。様々な場所に仮置きしており、課題となっている。

町長 ガイダンスセンターが開館した。それぞれの役割について伺う。

教育長 世界遺産ガイダンスセン



高橋 伸二 議員

# 消防団員の報酬等の改善は

答 適正な処遇改善に対応していく



**問** 消防庁の4月の通知は非常勤消防団員の処遇改善に向け、地方自治体とすべき課題を指し示している。町の対応は。

**総務課長** 国の通知は、消防団員に係る処遇を改善し、防災力を高めていくための通知ととらえている。県内の市町村の対応状況等を見極めながら適正な処遇改善に対応していきたい。

**問** 消防庁が地方自治体に求めている内容と平泉の現状を突合すると、本町で取り組む課題が6点ほどある。消防団条例などの改正手続きを含めて、どのように進めるのか。

**総務課長** 国の通知に基づいて、処遇改善や条例は改正しなければならぬ。

い。関係する審議会等でとりまとめ、3月定例会議に上程させていただきたい。

**問** 消防庁の通知は、消防団員の処遇改善に際し、「基準を明確化」することを求めている。町の最上位計画・第6次総合計画においても、消防体制の充実と地域防災力の強化に取り組むとしている。どのように対応するのか。

**総務課長** 国の通知で消防団の年額報酬、出勤報酬の額が示されている。これを標準として加味しながら、全体的なことをこれから決める段階であり、処遇改善しないという考えではない事を理解いただきたい。

# 火災等、出勤報酬の改善は

答 国が示した額を基に改善を進める

**問** 現行の消防団員の「出勤手当」が火災現場に出勤した時と計画的に実施される「訓練」「警備」と同額なのはいかがなものか。

**総務課長** 年間報酬と同様に団員個々人の口座に振り込むことになる。

火災の場合、団員は自らの命を危険と隣り合わせにして消火活動にあたっている。是正が必要ではないか。

**総務課長** 通知を受けて新年度から「出勤報酬」に改善することとなる。その額も、1日、7時間45分で8000円と示されている。

**問** これまでの出勤手当が「出勤」通知を受けて新年度から「出勤報酬」に改善することとなる。その額も、1日、7時間45分で8000円と示されている。この考えに基づき処遇改善を進める。

**町長** 消防団運営補助金制度の

報酬」と改正されるに伴い、団員への支給方法はどのように行うのか。

**総務課長** 年間報酬と同様に団員個々人の口座に振り込むことになる。

**問** 条では、「消防団の運営に必要な経費は、自治体が負担する」と定めているが、現実には町の補助金が少なく、団員の報酬で屯所や付帯設備などの維持管理、運営費用に充てている実態がある。必要な経費は「予算」措置が必要ではないか。

**町長** 消防団運営補助金制度の

中で、軽微な修繕、事務経費的なものは分団に措置している。



地域防災の要、非常備消防団

町民から選良された議会議員としての責務、理想と現実の狭間で問われる議員の判断と資質。町民の負託に応える、あるべき議員の姿を考えさせられた12月会議の審議かな。次への展望をどう作り上げるか？

議員のひとりごと

# 遊休農地の活用は

答 ヤーロン等の栽培を推奨していく

**問** 遊休農地の現状と今後の展望をどう考えているか。

**町長** 中山間部に

おいて遊休農地の増加が懸念され、その解消には多額の費用を要する。今後は、今年度設立された平泉バイオレジリエンス研究所においてヤーロンやゴボウの需要拡大が見込まれることから栽培を推奨していく。

**問** より早急に鳥獣被害対策に取り組むため、専門課を創設する考えはあるか。

**町長** 他の自治体

で鳥獣被害対策室を設置していることは把握している。現在、職員2名がわなの免許を取得しているが、今後も猟友会を含めた実施隊の充実、強化を図っていきたい。他市町村の専門課の設置状況、体制についての情報収集は今後も行っていきたいと考えている。

**町長** 町単独事業で前年度までに18件設置している。国の補助事業は受益者3戸以上で設置する場合などが補助の対象となり、この補助事業を活用し戸河内地区に電気柵を6700m設置した。

積極的な情報発信が地方移住への呼び水となり、農業の担い手不足と空き家問題解消へのきっかけとなれば…。

議員のひとりごと

# 移住・定住施策の成果は

答 相談件数は増加傾向である

PRの中で、実際に移住してきた方の声を移住希望者に届けるという取り組みを行っている。当町においても移住者の実際の生の声を配信する準備を進めている。今後は、さらに移住に結びつくようなわかりやすい支援の形を考えていきたい。

**問** 空き家バンク購入の相談件数は増加傾向であるが、登録数は伸び悩んでいる現状がある。その要因をどう考えているか。

**まちづくり推進課長** 現在、

ページ上に掲載し周知を行っているが、それでも周知が足りていないと考える。また、実際に空き家を所有している方でも物を置いたり、年に数回行くなど、手放す意思が低い方が多いのも現状である。

**問** 移住希望者に対しての周知がHP上だけというのは不十分である。県内では18の市町村がTwitterを活用し、何らかの情報発信を公式に行っている。当町も様々な情報発信のために導入する考えはないか。

**まちづくり推進課長** 最近で

30代の移住相談者が増えている。そういった意味ではSNSを活用した情報発信は非常に重要であると考えている。今後、さらに検討していきたいと考えている。



魅力あるPRを





阿部圭二議員

### 生活困窮者へ暖房費の助成を

【答】非課税、生活保護世帯へ現金給付



**問** 生活困窮者や高齢の難聴者へ補聴器購入費用を助成すべきでは。

**町長** 生活習慣や喫煙、飲酒などが要因で60代は3人に1人、75歳以上は3人に2人が加齢性難聴である。早期の補聴器使用で認知症予防や医療費の抑制につながると思われる。助成は障害者総合支援法と介護予防事業で一体的な取り組みを進める。

**問** 生活困窮者や高齢者の暖房用の灯油代や電気料金の費用を助成すべきでは。

**町長** 今後もガソリン価格は当面高止まりで推移するものと考えられる。県補助金を活用し、市町村民税の非課税世帯と生活保護世帯に生活困窮者冬期特別対策事業で1世帯あたり1万5000円の現金給付支援を図る。

**問** 鬱病や認知症の予防のため、補聴器助成が必要ではないか。

**保健センター長** 難聴と生の因果関係の調査が令和4年以降にまとまる見込みで、国の動向を見ながら補聴器の効果等を見ていく。



福祉灯油が少しでも家計の助けになればいいですが

**問** 移住者への抵抗感を解消するためにもグリーンツーリズムや教育旅行の充実が必要では。

**町長** 一時滞在型教育旅行を行っており関心を持ってもらうきっかけで移住定住を期待している。

### 【答】そのような団体があれば支援する

事業のなかで対応していく。

**問** 中山間地組合や行政区の婦人団体に教育旅行を引き受けてもらうことはできないか。

**農林振興課長** そのような団体があれば支援していく。

**問** 空き家に借家契約を結んでリフォームし、貸し出すことはできないか。

**まちづくり推進課長** 孫ター



グリーンツーリズムで生活を豊かに

まちは、要件を満たせば既存の支援

**問** 親のふるさとに移住する孫ターへの支援を考えたは。

7~8人以下の民宿を海外のように農業支援にしてほしい。お金の支援と民宿をつくるための支援を、この国でも行政から。

議員のひとりごと

### 3回目のワクチン接種の方針は

【答】集団接種を中心に

**問** 3回目のワクチン接種の体制構築の方針と課題について伺う。

**町長** 一関市医師会

**問** 平泉商工会が新型コロナウイルス感染症に伴う影響調査をまとめた。その調査結果に対する町の認識と今後の支援策について伺う。

**町長** 一昨年の同

**問** 来年度以降も米価下落への懸念がある。一層の支援策が必要だが考えを伺う。

**町長** 農家の生産

主食用米作付農家に対し緊急農家支援事業を実施する。一関地方農業再生協議会と連携を密にし、農家の経営安定の支援を検討したい。

**問** 国保税の未就学児の均等割を5割に軽減する国の制度が来年度から始まる。制度の開始に合わせて町独自の乗せの制度を創設すべきだが町の考えを伺う。

**町長** 国の制度改

【答】慎重に対応すべき

### 国保税 子どもの軽減上乗せを

町独自の乗せ制度の創設については年齢だけを理由とした軽減措置は慎重に対応すべきである。町独自の乗せは考えていない。

その他の質問  
・地球温暖化対策としての気候危機非常事態宣言

子どもの減免を何度も求めてきた。一般質問で「年齢だけを理由にした引き下げは慎重に」との答弁。ん？ 今回の減免は「未就学児」を対象にしたもの。年齢で区切っているのでは？

議員のひとりごと



三枚山光裕議員



会の支援で集団接種を中心に実施予定である。医療機関での個別接種も併せて行う。冬期間の交通手段や除雪対応、長島体育館の寒さ対策が課題と捉えている。

一昨年の同時期に比べて売上げが減少していると回答した事業所は8割。運輸業、宿泊業は100%、小売・飲食業は96%と、厳しい状況が継続している。状況を注視し、平泉商工会や平泉観光協会、関係各所と緊密に情報交換や意見交換を



白鳥は米価暴落を知らません